

【臨床個人調査票の解析（2011年～2013年）】

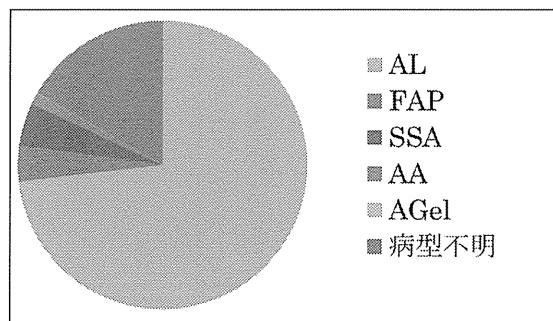
2011年～2013年の臨床個人調査票のデータを解析した。本調査票の対象は、AL, FAP, SSA, AGel である。下の表に示すデータは全国の自治体から登録された症例数であるが、約半数の症例が本データベースには登録されていないため、実際の症例数は下記の約2倍であると推定される。すなわち、新規登録例は年間に約700例前後と予測される。病型別には、ALが70～75%程度、FAPが5～10%程度、SSAが5～10%程度、AGelは0.05%未満であった。前述のアミロイドーシス診療体制構築事業に依頼のあった症例と比較するとAL症例の割合が極めて多いことが分かる。これは大部分のAL症例はアミロイドーシス診療体制構築事業等のアミロイドーシス診療センターに、病歴診断依頼をしていないことを意味する。FAPとSSAの割合は同等であり、アミロイドーシス診療体制構築事業のデータと同様である。また、12～17%の症例は病型不明であり、対象外であるAA症例が1～2%ほど混在していることが判明した。

新規申請症例

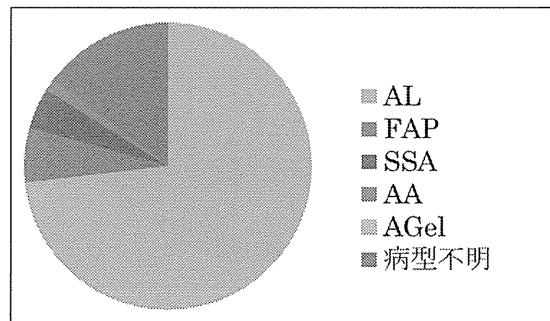
	2011年		2012年		2013年	
	症例数	頻度(%)	症例数	頻度(%)	症例数	頻度(%)
AL	276	73	252	74	170	71
FAP	15	4	21	6	25	10
SSA	18	5	16	5	12	9
AA	5	1.3	1	1.3	5	2
AGel	1	0.03	0	0	0	0
病型不明	63	17	51	15	28	12

※上記のデータは全国の自治体から登録された症例であるが、約半数の症例が本データベースには登録されていないため、実際の症例数は上記の約2倍であると推定される。

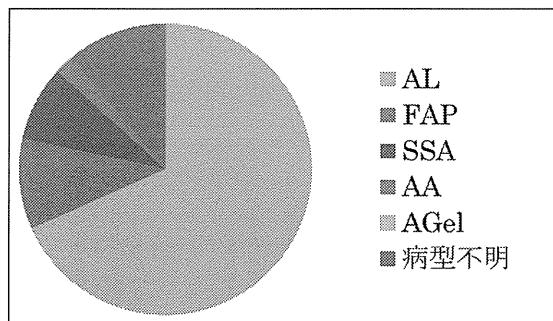
2011年



2012年



2013年

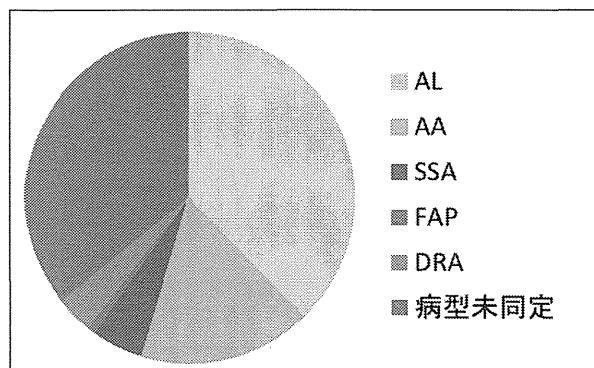


【剖検症例の解析】

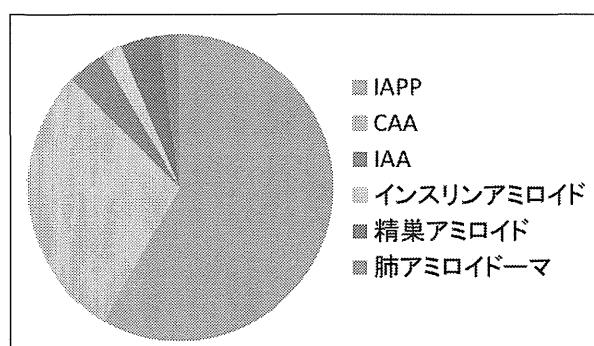
剖検報第 55 輯（2014 年刊行で 2012 年度剖検症例をまとめたもの）のデータからアミロイドーシス症例を抽出した。1 年間で 297 例のアミロイドーシス症例の剖検があった。このうち全身性アミロイドーシスが 249 例（84%）、限局性アミロイドーシスが 48 例（16%）であった。全身性のうち、AL は 94 例（32%）、AA は 42 例（14%）、SSA は 13 例（4%）、FAP は 2 例（0.7%）、DRA は 9 例（3%）であった。また病型未同定と考えられる症例が 89 例（30%）あった。限局性アミロイドーシスでは、膵臓ランゲルハンス島の IAPP アミロイドーシスが 28 例（9%）、脳アミロイドアンギオパチー（CAA）が 14 例（5%）、心房限局アミロイドーシス（IAA）と精巣アミロイドーシスがそれぞれ 2 例（0.7%）、インスリンアミロイドーシスと肺アミロイドーマがそれぞれ 1 例（0.3%）あった。

病型	症例数	割合 (%)
全身性		
AL	94	32
AA	42	14
SSA	13	4
FAP	2	0.7
DRA	9	3
病型未同定	89	30
限局性	48	16
IAPP	28	9
CAA	14	5
IAA	2	0.7
インスリンアミロイド	1	0.3
精巣アミロイドーシス	2	0.7
肺アミロイドーマ	1	0.3

剖検例の病型別の割合（全身性アミロイドーシス）



剖検例の病型別の割合（限局性アミロイドーシス）



剖検例の病型未同定症例一覧（89例）

以下に示す如く病型未同定の症例には特に80歳以上の高齢者が多く含まれている。

	年齢	性別	主病名	剖検所見
1	48	M	頭蓋内出血、慢性腎不全〔脳神経外科〕	左被殻出血、脳室穿破を伴う（大脳1,500g）1. 脳浮腫 2. 内頸動脈粥状硬化症 3. アミロイドーシス
2	51	M	〔サルコイドーシス〕〔内科〕	〔出血性肺炎〕1. 血性胸水貯留 2. 諸臓器におけるアミロイド様蛋白の沈着 3. 心肥大拡張 4. 黄疸 5. 腸拡張浮腫 6. 腎孟出血 7. 副腎皮質結節性過形成 8. 膀胱死 9. 胆石 ⑩. 貧血
3	59	M	慢性腎不全、閉塞性動脈硬化症〔内科〕	全身性アミロイド症+左腎癌（淡明細胞癌）転：なし 1. 馬蹄腎（840g）2. 十二指腸潰瘍瘢痕 3. 気管支肺炎（430g: 490g）4. 心肥大（530g）5. 動脈硬化症 6. 肝腫大（1340g）
4	60	F	アミロイドーシス、慢性腎不全、2型糖尿病、他〔透析科〕	アミロイドーシス 1. 慢性腎不全 2. 糖尿病性糸球体障害 3. 糖尿病 4. 胃十二指腸炎 5. 全身浮腫
5	63	M	アミロイドーシス〔腎臓内科〕	アミロイドーシス 1. 肺水腫・肺うつ血
6	63	F	アミロイドーシス疑い〔循環器内科〕	アミロイドーシス（心臓、肺、肝、腎、腸管、副腎周囲脂肪）1. 十二指腸穿孔 2. 化膿性腹膜炎 3. 腹水貯留（500ml）4. DIC 5. 出血性素因（心臓、胸膜、食道、胃、腎孟、子宮内膜、卵巢）6. 出血性肺梗塞
7	64	M	アミロイドーシス、不整脈、慢性腎不全〔循環器内科〕	全身性アミロイドーシス 1. 肺アスペルギローリス（382: 545g）2. うつ血+脂肪肝（1468g）3. 脾腫（222g）4. 肺囊炎 5. 食道潰瘍 6. 粘液動脈硬化症 7. 腹水貯留（5000ml）8. 胸水（1000: 1000ml）
8	65	M	アミロイドーシス、心不全〔腎臓内科〕	アミロイドーシス 1. 心不全 2. 心内膜下梗塞 3. 肺水腫・肺うつ血
9	67	M	アミロイドーシス〔神経内科〕	アミロイドーシス（全身性）1. 肺炎 2. 胸水（1400: 1000ml）
10	67	F	アミロイドーシス〔血液内科〕	全身性アミロイドーシス+上行結腸癌（腺癌、早期癌、高分化）転：なし
11	69	F	心アミロイドーシス〔循環器内科〕	アミロイドーシス（心、腎）1. 胸水（黄色透明、1070: 800ml）2. 肺うつ血（200: 240g）3. 凝固障害（出血傾向）4. 肝血管腫（S6, 7.5×1.5×3cm）5. 動脈硬化（胸腹部～総腸骨動脈）6. 卵巣嚢胞（直徑3cm）7. 腎単純性嚢胞（両側直徑3mm）
12	69	M	アミロイドーシス、心不全、不整脈〔循環器内科〕	全身性アミロイドーシス 1. 慢性心不全（545g）2. 大動脈弁閉鎖不全症 3. 肺うつ血水腫
13	69	M	敗血症、慢性膀胱炎（膀胱癌疑い）術後〔第一外科〕	胃癌（高分化腺癌、EMR後）転：なし+慢性膀胱炎術後（残膀胱化）1. 敗血症（右腸腰筋内膿瘍、諸臓器微小膿瘍、脾炎）2. 出血傾向+後腹膜血腫 3. 通常間質性肺炎+気管支肺炎+左無氣肺 4. ヘモジデローシス（肝、脾）5. 心アミロイドーシス 6. 悪液質
14	70	M	アミロイドーシス〔血液腫瘍内科〕	アミロイドーシス、心（440g）、腎（150g; 150g）、肝臓（1000g）、肺（850g; 1000g）、胃、脾臓 1. 腸重積 2. 両側肺うつ血水腫 3. 大動脈粥状硬化症 4. 胸水貯留（150ml; 350ml）5. 腹水貯留（950ml）
15	70	M	心不全〔第一内科〕	アミロイドーシス 1. 肺気腫 2. 胸水（700; 850ml）
16	70	M	心室頻拍、心室細動〔循環器科〕	胃癌（腺癌）転：あり ①. 全身性アミロイドーシス 2. 慢性腎盂腎炎 3. 左肺下葉無氣肺 4. 肺水腫・肺うつ血
17	71	M	急性心筋炎、心原性ショック〔循環器〕	アミロイドーシス（心、食道、胃、甲状腺、肺）1. うつ血肝（1260g）2. 腹水貯留（1000ml）3. 大動脈弁置換術後状態
18	72	M	急性・亜急性心内膜炎、DIC、成他〔循環器科〕	細菌性心内膜炎・心筋炎、急性心筋梗塞+前立腺癌（腺癌、不顕性癌、高分化）転：なし 1. 化膿性胸膜炎、気管支肺炎、うつ血水腫 2. 多発性脳膜瘻 3. 胆管炎、胆汁うつ滞 4. DIC 5. アミロイドーシス
19	72	F	アミロイドーシス、心不全、慢性腎不全〔内科〕	アミロイドーシス 1. 結腸穿孔 ②. 腹腔内出血 3. 胸水（600; 1000ml）4. 粥状動脈硬化症
20	72	F	薬剤性肝障害〔内科〕	アミロイドーシス（肝臓、脾臓、腎臓、心臓、胃）1. 心筋梗塞（新・旧）2. 腎梗塞 3. 腹水貯留（1400ml）
21	73	M	心アミロイドーシス、うつ血性心不全〔田辺中央病院循環器〕	アミロイドーシス ①. 心肥大 2. 胸水（1300ml: 1200ml）3. 腹水貯留（2000ml）4. 全身浮腫
22	73	M	動脈血栓塞栓症〔循環器内科〕	動脈血栓塞栓症（コレステリン塞栓症）+多臓器循環障害 1. 粥状動脈硬化症 2. 全身性アミロイドーシス 3. 血球食食症候群

	年齢	性別	主病名	剖検所見
23	73	M	心アミロイドーシス 〔総合内科〕	全身性アミロイドーシス 1. 動脈硬化症 2. 結腸管状腺腫 3. 膀胱部単純囊胞 4. 肺血腫
24	74	F	アミロイドーシス〔循環器科〕	全身性アミロイドーシス (肝 3600gm, 脾 150gm, 腎 220gm: 220gm, 膀胱 90gm, 副腎 7gm: 7gm, 消化管粘膜, 骨髄, 心 240gm)
25	74	M	心臓アミロイドーシス 〔循環器内科〕	心臓アミロイドーシス 1. 大葉性肺炎 2. びまん性肺胞傷害
26	75	F	慢性腎不全, 心不全, 肺炎 〔呼吸器内科〕	横行結腸癌 (腺癌, 進行癌, 術後, 高分化) 転: なし + 統発性萎縮腎, 血液透析 21 年 (20 / 25g) 1. 諸臓器アミロイド沈着 2. 誤嚥性肺炎 (450 / 720g) 3. 大動脈弁置換術後 8 年 4. 肝線維症を伴う褐色萎縮肝 (870g)
27	75	M	間質性肺炎〔呼吸器感染症内科〕	間質性肺炎 1. 肺炎 2. 肺水腫・肺うつ血 3. 慢性虚血性心疾患 4. 粘液動脈硬化症 5. うつ血肝 6. アミロイドーシス
28	75	M	急性肺炎〔内科〕	四重癌 1) 舌癌 (扁平上皮癌, 放射線治療後) 転: なし 2) 甲状腺 (乳頭癌, 癌放射線治療後) 転: なし 3) 喉頭癌 (扁平上皮癌, 放射線治療後) 転: なし 4) 齒肉癌 (扁平上皮癌, 切除後) 転: なし 1. 咳下性肺炎 2. るいそう 3. アルツハイマー型老人性痴呆 4. 慢性甲状腺炎 5. アミロイドーシス, 非 AA
29	75	M	全身性自己免疫性疾患, 甲状腺機能低下症, 糖尿病, 他〔総合診療内科〕	腎癌 (乳頭状腺癌, 6mm, 不顕性癌) 転: なし ①. 敗血症 2. アミロイドーシス 3. 全身性エリテマトーデス 4. 心内膜炎
30	76	M	中部胆管癌, 誤嚥性肺障害〔外科〕	中部胆管癌術後 (腺癌, 中分化) 転: なし ①. 気道内異物 (誤嚥) 2. アミロイドーシス (心 385g, 肺 551g: 466g) 3. 肝出血性梗塞 (2 × 3 cm) 4. 肺うつ血 5. 動脈硬化 (中等度) 6. 高血压性腎変化
31	77	F	慢性腎不全, 慢性腎炎〔四日市社保・内科〕	アミロイドーシス 1. 汎発性強皮症 2. 心肥大 3. 肺水腫・肺うつ血 4. 子宮筋腫
32	77	F	アミロイドーシス〔循環器科〕	アミロイドーシス 1. 気管支肺炎 2. うつ血肝 3. 腹水貯留 4. 胸水 5. 消化管びらん・壞死 6. 卵巣の良性腫瘍 7. 肺気腫 8. 粘液動脈硬化症
33	77	F	急性循環不全, 腸閉塞, 慢性腎不全, 貧血〔腎臓内科〕	全身性アミロイドーシス (心肥大, 巨舌) 1. 大腸多発性潰瘍 2. 凝固障害 3. るいそう 4. 貧血 5. 食道潰瘍 6. 全身浮腫 7. 腹水 (胸水 650ml; 850ml, 腹水 250ml) 8. 甲状腺機能低下症 9. 粘液動脈硬化症
34	78	M	MOF, 敗血症〔腎臓病セ〕	MOF (多臓器不全) ①. 敗血症 2. 萎縮肝 3. 動脈硬化性腎硬化症 4. 心アミロイドーシス
35	78	M	慢性腎不全〔腎臓内科〕	動脈硬化性腎硬化症・腎不全 (透析後) の状態 1. 心アミロイドーシス 2. 心肥大 (858g) 3. 気管支肺炎 4. びまん性肺胞傷害 5. 肝小葉中心帶壞死 6. 肺気腫 7. 粘液動脈硬化症 8. 陳旧性脳梗塞
36	78	F	ペチエット病, 腸炎〔内科〕	全身性アミロイドーシス (消化管, 食道, 舌, 心, 腎, 膀胱, 副腎, 脾) ①. 小腸, 大腸びらん 2. 回腸末端多発性潰瘍 (UL-IV) 3. 敗血症 (真菌性) 4. 胆汁うつ滞肝 (総胆管結石) 5. 心筋壊死巣 (多発) 6. 胸水
37	79	M	心臓アミロイドーシス, うつ血性心不全〔内科〕	全身性アミロイドーシス (心, 肺, 肝, 脾, 副腎, 消化管, 舌) 1. 心肥大 (680g) 2. うつ血性心不全 3. 肺うつ血 (420g: 760g) 4. 肝うつ血 (1080g) 5. 良性腎硬化症 6. 多発性腎囊胞 7. 慢性胆囊炎
38	80	M	肺癌, 肺炎, 貧血〔内科〕	肺癌 (扁平上皮癌, 高分化) 転: なし アミロイドーシス (心, 肺, 肝, 脾, 消化管) ①. 気管支肺炎 (522; 1004g) 2. C型慢性肝炎 3. 腎囊胞 (282; 380g) 4. 空腸異所性脾, 大腸憩室症 5. 胆囊結石
39	80	M	アミロイドーシス, 代謝障害〔循環器科〕	全身性アミロイドーシス 1) 心アミロイドーシス (490g) 2) ペースメイカー装着後 1 年 3) 諸臓器のアミロイド沈着 (肺, 肝, 脾, 腎, 消化管, 甲状腺等) 1. 痛風腎 2. 肝内胆汁うつ滞 3. 諸臓器のうつ血
40	80	M	心アミロイドーシス〔内科〕	心アミロイドーシス (心筋間質および血管壁にアミロイド沈着: 500g) 1. 大動脈弁置換術後の状態
41	81	F	虚血性腸炎〔総合診療科〕	虚血性腸炎 ①. 慢性甲状腺炎 ②. [窒息] 3. 肺うつ血水腫 4. アミロイドーシス 5. 黄疸腎 6. 骨髄低形成 7. 左心求心性肥大 8. 粘液動脈硬化症
42	81	M	水腎症, 敗血症, 前立腺癌〔内科〕	前立腺癌 (腺癌, 進行癌, 術後, 低分化) 転: なし 1. 心アミロイドーシス (630g) 2. 肺動脈血栓塞栓症 (250: 300g) 3. 水腎症と急性腎盂腎炎 (170: 110g)

年齢	年齢	性別	主病名	剖検所見
43	81	F	急性骨髓性白血病〔内科〕	急性骨髓性白血病 浸潤：あり 1. 真菌性咽頭炎 2. 真菌性喉頭炎 3. 出血性肺炎 4. 血性心嚢水貯留（400ml） 5. 小腸陳旧性出血 6. 大腸びまん性出血 7. 甲状腺腫 8. 副腎腺腫 9. 腎アミロイド沈着
44	81	M	心不全，誤嚥性肺炎〔内科〕	全身性アミロイドーシス+陳旧性心筋梗塞+冠状動脈硬化症+〔心不全〕+異時性三重癌 [1) 結腸癌(腺腫内癌) 2) 前立腺癌(不類性癌) 3) 直腸癌術後再発なし] 1. 兩側胸水貯留 2. 嘔下性肺炎
45	82	F	心筋梗塞，心原性ショック〔循環器内科〕	全身性アミロイドーシス(原発性；心，肝，肺，腎，他全身臓器血管壁に沈着) ①. 急性心筋梗塞(前壁中隔) 2. 心アミロイドーシス(494g) 3. 出血傾向(肺，消化管，尿路) 4. 十二指腸憩室 5. 子宮筋腫
46	82	M	前立腺癌〔泌尿器科〕	前立腺癌放射線療法後(中分化腺癌, Gleason score 4+4) 転：あり 1. 心アミロイド沈着，冠動脈粥状硬化症(250g)
47	82	M	心不全，肥大型心筋症，肺炎〔循環器内科〕	全身性アミロイドーシス(心，肺，肝，食道，大腸，膀胱) 1. 心肥大 2. 心臓永久ペースメーカー植込み後 3. 全身浮腫 4. 胸水(1000: 800ml), 腹水貯留(1850ml), 心のう水(45ml) 5. 肝萎縮(720g)
48	83	F	肺塞栓症〔武内・内〕	肺動脈血栓塞栓症 1. 腎血管脂肪腫(左腎上極，径2cm) 2. 心アミロイドーシス(370g) 3. [アルツハイマー型認知症]
49	83	F	腹壁瘢痕ヘルニア〔外科〕	右乳癌術後(詳細不明) 転：なし 1. 回腸腹壁瘢痕ヘルニアによる回腸出血壊死(絞扼性イレウス) 2. DIC 3. 敗血症 4. 急性尿細管壊死 5. アミロイドーシス，非AA型
50	83	M	脊髄梗塞，腸閉塞〔神経内科〕	大動脈解離(胸部)+膀胱癌(術後治癒) 転：なし 1. 粘液状動脈硬化症 2. 脊髄梗塞(胸髄前角) 3. 腸閉塞 4. 心アミロイドーシス 5. 肺うつ血水腫
51	83	M	心タンボナーデ，糖尿病，肺気腫，慢性腎不全〔救急〕	心タンボナーデ 1. 心筋梗塞(新) 2. アミロイドーシス 3. 腸管憩室 4. 慢性腎不全 5. 粘液状動脈硬化症 6. うつ血肝
52	83	F	アミロイドーシス，膠原病〔循環器内科〕	心不全 1. 心肥大 2. アミロイドーシス 3. 肺梗塞 4. 肺水腫・肺うつ血 5. 胸水 6. 腹水貯留 7. 心タンボナーデ 8. 粘液状動脈硬化症 9. 胃潰瘍
53	84	M	肺炎，慢性心不全，持続性心房細動〔福岡市民病院〕	二重癌 1) 膀胱癌(膀胱部，退形成巨細胞型) 転：あり 2) 胃癌(前庭部，高分化腺癌，粘膜内癌) 幽門側胃切除後18年) 転：なし 1. アミロイドーシス 2. 腹水症 3. 大動脈瘤 4. 動脈硬化症
54	84	F	消化管出血，胆道閉塞，骨髓異形成症候群〔佐々総合病院内科〕	[骨髓異形成症候群]+全身性アミロイド血管症 ①. 消化管出血傾向(胃：血性内容：40ml, 腸管：血性内容：100ml, 腹水：淡血性：1000ml) 2. 肺血栓塞栓症(両肺，多発散在，新鮮)
55	84	M	心不全〔循環器内科〕	原発性アミロイドーシス：心臓(450g), 肺，肝臓，脾臓，腎臓，脾臓，消化管など全身の諸臓器 1. 消化管出血 2. 肺うつ血 3. 大動脈粥状硬化症 4. 心のう液(120ml) 5. 胸水(800: 1000ml) 6. 腹水貯留(200ml)
56	85	M	脾癌〔内科〕	脾癌(頭部，腺癌) 転：十二指腸，肝，リンパ節 1. 全身性黄疸 2. 全身性アミロイドーシス 3. 心肥大 4. 腹水 5. るいそう 6. 出血傾向
57	86	F	肺癌多発骨転移，脳梗塞，胃潰瘍，心不全〔第一内科〕	右肺上葉肺癌(原癌) 転：あり 1. 全身性アミロイドーシス 2. 結腸，直腸潰瘍 3. 陳旧性結核(リンパ節) 4. 粘液状動脈硬化症
58	86	M	原発部位不明癌〔血液内科〕	二重癌 1) 血管内大細胞型悪性リンパ腫(B細胞) 転：なし 2) 胃癌(腺癌，早期癌，術後，中分化) 転：なし 1. 血球貪食症候群 2. 出血性素因 3. 成人呼吸切迫症候群 4. 心アミロイドーシス 5. 急性腎不全
59	86	F	尿路感染症〔泌尿器科〕	両側腎萎縮+慢性腎盂腎炎(右：90g, 左：80g) 1. 心左室前壁陳旧性梗塞(310g) 2. 両側肺気腫+胸膜肥厚(右：195g, 左：165g) 3. 全身臓器萎縮，アミロイド沈着 4. 突然死
60	86	M	心不全，慢性腎不全，悪性線維性組織球腫〔内科〕	二重癌 1) 悪性線維性組織球腫(頸部切除後局所再発) 転：あり 2) 前立腺癌(腺癌，潜在癌) 転：なし ①. 心アミロイドーシス 2. うつ血肝 3. 肺炎 4. 胸水(500: 500ml) 5. 透析腎
61	86	M	脾癌〔消化器科〕	脾癌(腺癌) 転：あり 1. アミロイドーシス 2. 急性尿細管壊死 3. 肺水腫・肺うつ血 4. 肝膿瘍 5. 脾炎・感染脾 6. 肺気腫
62	87	F	全身性アミロイドーシス疑，ネフローゼ症候群，他〔総合診療科〕	ネフローゼ症候群疑い 1. アミロイドーシス疑い 2. 胸水貯留(1000; 700cc) 3. 腹水貯留(100cc) 4. 心嚢液貯留(14cc) 5. 肺うつ血(両側下葉) 6. 心肥大(312g, 左心室12mm; 右心室4mm) 7. 粘液状動脈硬化症(軽度) 8. 舌出血 9. 腎萎縮(軽度) 10. 脳萎縮
63	87	F	絞扼性イレウス〔内科〕	線維性バンドによる小腸絞扼性イレウス，出血性壊死 1. 陳旧性結核性胸膜炎 2. 左心室肥大 3. 血管アミロイドーシス(非AA型)

	年齢	性別	主病名	剖検所見
64	87	M	肥大型心筋症、肺炎〔内科〕	アミロイドーシス（心重量 550g）+[心不全]（心囊液 110ml；右胸水（550ml））+肺気腫+（右肺の）気管支肺炎と肺膿瘍（380：920g）1. 冠状動脈粥状硬化症
65	88	M	急性心筋梗塞〔第二内科久山〕	全身性アミロイドーシス（甲状腺、肺、心臓、胃、副腎）+DAD+小腸 GIST 1. くも膜下出血 2. 諸臓器うつ血（肝臓）3. 動脈硬化症（中等度：胸腹部大動脈、軽度：冠状動脈）4. 前立腺結節性過形成
66	88	M	肺炎、心不全、敗血症性ショック〔救命救急〕	気管支肺炎+肺水腫+器質化肺炎+心アミロイドーシス+肺アミロイドーシス 1. うつ血肝+軽度脂肪肝 2. 心外膜炎 3. 系統的動脈硬化症（高度）4. 甲状腺結節性過形成
67	88	M	敗血症〔消化器内科〕	前立腺癌（原癌）転：なし ①. アミロイドーシス 2. 心不全
68	88	M	胃癌、肺癌、続発性アミロイドーシス〔消化器科〕	二重癌 1) 肺癌（扁平上皮癌、進行癌、低分化）放射線療法後状態 転：なし 2) 胃癌（腺癌）全摘術後状態 転：なし 1. 全身性アミロイドーシス（消化管、心、甲状腺、肺、肝、脾、腎、膀胱、副腎、前立腺、精巣、骨髄、横隔膜）2. 気管支肺炎・多発膿瘍（MRSA）3. 左肺動脈血栓症 4. うつ血肝
69	89	F	急性膀胱炎、多臓器不全〔救命救急〕	二重癌 1) 大腸癌術後 転：なし 2) 子宮体癌術後 転：なし 1. 急性壊死性膀胱炎 2. 総胆管結石症 3. 敗血症 4. [播種性血管内凝固症候群] 5. 器質化肺炎 6. 肺うつ血性水腫 7. 黄疸腎 8. 膀胱線維化 9. アミロイドーシス
70	89	M	虚血性腸炎、老衰〔消化器〕	虚血性大腸炎、陳旧性+急性 1. 下行結腸・直腸（陳旧性）；壁肥厚と線維化+S状結腸（急性）；全層性壊死・変性 2. アミロイド沈着、軽度；心・大腸間質 3. 急性気管支肺炎+誤嚥性肺炎、巣状（250, 275g）4. 腎萎縮
71	89	M	MRSA敗血症、DIC、末期腎不全〔内科〕	1) 敗血症性ショック（骨髄、脾臓）2) 播種性血管内凝固症候群（肺、副腎）1. 膿瘍（皮膚、胸椎、精巣上体）2. 心アミロイドーシス 3. 心拡大 4. 荒廃腎（透析導入後）5. 慢性膀胱炎
72	89	F	急性胆囊炎、脳梗塞、心房細動〔消化器内科〕	全身性アミロイドーシス 1. 高血压性心肥大症（470g）2. 次性肺高血圧症 3. 急性壊死性胆囊炎、腹膜炎、肝膿瘍 4. 尿管・尿管・膀胱・肝臓虚血性変化 6. 諸臓器うつ血 7. 過形成性骨髄 8. 腹水症
73	91	F	多発性肝腫瘍〔消化器〕	進行胃癌（体下部小弯、中分化腺癌）転：あり 1. アミロイドーシス；心（380g）・腎・肺に沈着 2. 軽度気管支肺炎（370, 330g）+気管支に喀痰 3. 胸水貯留（150, 450ml）+心囊液（120ml）4. 子宮筋腫
74	92	M	胃癌〔内科〕	胃癌（体上部前壁、腺癌、進行癌、低分化）転：なし ①. 全身性アミロイドーシス 2. 気管支肺炎
75	93	F	DIC〔消化器内科〕	両側肺門型肺動脈血栓栓症 1. 膜動脈血栓性閉塞による右下腿壊死 2. 肺カルチノイド 3. びまん性脂防変性の目立つ肝（870g）4. 心アミロイド沈着+大動脈弁並びに僧帽弁著明石灰化（430g）
76	93	F	食道癌、狭心症、糖尿病、胆石症〔第二内科久山〕	食道癌（高分化型扁平上皮癌）転：あり +気管支肺炎 1. 兩肺うつ血水腫 2. 心アミロイドーシス 3. アルツハイマー病 4. 両視床ラクナ梗塞 5. 急性尿細管壊死 6. 左腎囊胞 7. 結腸憩室症
77	93	M	胃癌〔内科〕	胃癌（原癌、進行癌、中分化）転：あり 1. 心アミロイドーシス 2. 吸下性肺炎 3. 動脈細動脈腎硬化症 4. 膜脂肪肪壊死 5. 副腎皮質結節性過形成 6. 甲状腺萎縮 7. 粘液動脈硬化症 8. 慢性膀胱炎
78	93	F	多臓器不全〔いなべ内科〕	アミロイドーシス（全身性）1. 気管支肺炎（高度）2. 偽膜性腸炎 3. DIC
79	94	M	肺炎〔総合診療部〕	二重癌 1) 膀胱癌（移行上皮癌、早期癌、術後、高分化）転：なし 2) 前立腺癌（腺癌、不顕性癌、高分化）転：なし 1. 気管支肺炎+肺うつ血水腫（400g：600g）2. 心筋梗塞+粥状動脈硬化症（高度）4. 良性腎硬化症（100g：100g）5. 全身性アミロイドーシス
80	94	F	膀胱癌〔泌尿器科〕	膀胱癌（腺上皮への分化を伴う浸潤性尿路上皮癌）、放射線治療後（無効）転：あり 肺胞出血 全身性アミロイドーシス 1. るいそう 2. 間質性肺炎 3. 子宮平滑筋腫 4. 脊椎圧迫骨折 5. 喉頭囊胞
81	94	M	慢性腎不全、肺癌、糖尿病、痴呆〔循環器内科〕	二重癌 1) 肺癌（扁平上皮癌、中分化）転：あり 2) 前立腺癌（腺癌、中分化）転：なし ①. 動脈硬化性腎硬化（90g, 90g）2. 肝線維症 3. DIC 4. 心アミロイドーシス 5. S状結腸憩室+腹膜炎 6. 肺水腫・肺うつ血
82	95	F	心不全〔循環器科〕	全身性アミロイドーシス 1. 子宮平滑筋腫 2. 良性腎硬化症 3. 粘液動脈硬化症
83	95	F	胃・腸管内出血、DIC、直腸癌〔消化器科〕	二重癌 1) 直腸癌（腺癌、進行癌、術後、中分化）転：なし 2) 膀胱癌（移行上皮癌、不顕性癌、高分化）転：なし 1. 虚血性腸炎 2. 僧帽弁閉鎖不全 3. アミロイドーシス（心臓、肺）

	年齢	性別	主病名	剖検所見
84	97	M	腎癌〔名張・内〕	四重癌 1) 腎癌(左, 淡明細胞癌) 転:あり 2) 肺癌(左下, 扁平上皮癌) 転:なし 3) 悪性線維性組織球症(大腿) 転:なし 4) 胃癌術後(詳細不明) 転:なし 1. アミロイドーシス(右腎) 2. 骨外造血 3. 陳旧性心筋梗塞
85	98	F	敗血性ショック, 出発性腹膜炎〔外科〕	便塊による直腸穿孔+汎発性腹膜炎 1. 心アミロイドーシス+肺アミロイドーシス+結腸アミロイドーシス 2. 高度の粥状硬化症 3. 動脈硬化性腎症 4. 肝うつ血肝+諸臓器のうつ血(脾, 腎)
86	98	M	アミロイドーシス〔内科〕	全身アミロイドーシス(心, 肝, 肺, 腸管)+前立腺癌(腺癌, 潜在癌) 転:なし 1. 混合性肺炎 2. 心肥大 3. 動脈硬化性腎 4. 肝うつ血 5. 脾うつ血 6. 腹水症 7. びらん性結腸炎 8. 骨髄過形成 9. 骨粗そう症
87	99	F	肺炎, DIC, 敗血症〔内科〕	嚥下性肺炎 1. [敗血症+DIC] 2. 胃潰瘍 3. 十二指腸潰瘍 4. アミロイドーシス 5. 粘状動脈硬化症
88	100	F	急性肺炎, 肺炎〔田島クリニック〕	肺炎後状態(262:402g) 1. 卵巣の良性腫瘍(漿液性囊胞腺腫, 皮様囊腫) 2. 全身性アミロイドーシス
89	109	F	老衰, 心不全, 心筋梗塞(新・旧), 脳梗塞〔厚生病院内科〕	心筋梗塞(新および旧)+アミロイドーシス(右室)+急性心膜炎+心肥大(435g) 1. 腸間膜動脈閉塞・虚血性腸炎 2. 慢性腎盂腎炎(両側, 100; 80g) 3. 脳梗塞(旧) 4. 老人性脳変性(970g)

<アミロイドーシス重症度分類>

厚生労働省 難治性疾患政策研究事業 アミロイドーシスに関する調査研究班(2014年)

-
- | | |
|-----|---|
| 1 度 | 組織学的にアミロイド沈着が確認される、もしくは、アミロイド沈着を疑わせる検査所見があるが、アミロイド沈着による明らかな臓器機能障害を認めない。 |
| 2 度 | 組織学的にアミロイド沈着が確認される、もしくは、アミロイド沈着を疑わせる検査所見があり、かつアミロイド沈着による軽度の臓器機能障害を単一臓器に認める。 |
| 3 度 | 組織学的にアミロイド沈着が確認される、もしくは、アミロイド沈着を疑わせる検査所見があり、かつアミロイド沈着による複数の臓器機能障害を認める。 |
| 4 度 | 組織学的にアミロイド沈着が確認され、かつアミロイド沈着による中等度以上の臓器機能障害を単一もしくは複数の部位に認める。 |
| 5 度 | 組織学的にアミロイド沈着が確認され、かつアミロイド沈着による重度の臓器機能障害を複数の部位に認める。 |
-

注1：アミロイド沈着が確認された部位は、臓器障害を認める部位と必ずしも一致する必要はない。

注2：アミロイドーシス原因蛋白質の同定および病型診断を行うことが望ましい。

注3：臓器障害は、神経、心臓、腎臓、消化管、呼吸器、泌尿器、眼、骨・関節、内分泌など。

[III] 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Oshima T, Kawahara S, Ueda M, Kawakami Y, Tanaka R, Okazaki T, Misumi Y, Obayashi K, Yamashita T, Ohya Y, Ihse E, Shinriki S, Tasaki M, Jono H, Asonuma K, Inomata Y, Westerman P, Ando Y	Changes in pathological and biochemical findings of systemic tissue sites in familial amyloid polyneuropathy more than 10 years after liver transplantation.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	85	740-746	2014
Anno T, Higashi T, Hayashi Y, Motoyama K, Jono H, Ando Y, Arima H	Potential use of glucuronylglucosyl- β -cyclodextrin/dendrimers conjugate (G2) as a siRNA carrier for the treatment of familial amyloidotic polyneuropathy.	J Drug Target	22	883-890	2014
Isono K, Jono H, Ohya Y, Shiraki N, Yamazoe T, Sugasaki A, Era T, Fusaki N, Tasaki M, Ueda M, Shinriki S, Inomata Y, Kume S, Ando Y	Generation of familial amyloidotic polyneuropathy-specific induced pluripotent stem cells.	Stem Cell Res	12	574-583	2014
Misumi Y, Doki T, Ueda M, Obayashi K, Tasaki M, Tamura A, Ando Y	Myopathic phenotype of familial amyloid polyneuropathy with a rare transthyretin variant: ATTR Ala45Asp.	Amyloid	21	216-217	2014
Tasaki M, Ueda M, Matsumoto K, Kawaji T, Misumi Y, Eiki D, Suenaga G, Obayashi K, Yamashita T, Tanihara H, Ando Y	Clinico-histopathological and biochemical analyses of corneal amyloidosis in gelatinous drop-like corneal dystrophy.	Amyloid	17	1-3	2014
Ueda M, Ando Y	Recent advances in transthyretin amyloidosis therapy.	Transl Neurodegener	3	19	2014
Nakazono M, Obayashi K, Sasamoto K, Tomiyoshi K, Suenaga G, Ando Y	Novel styrylbenzene derivatives for detecting amyloid deposits.	Clin Chim Acta	436	27-34	2014
Kawaji T, Inoue T, Hara R, Eiki D, Ando Y, Tanihara H	Long-term outcomes and complications of trabeculectomy for secondary glaucoma in patients with familial amyloidotic polyneuropathy.	PLoS One	9	e96324	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Nakamura T, Migita K, Ando Y, Takaoka H, Suzushima H, Shiraishi N	Amyloid A amyloidosis in a Japanese patient with familial Mediterranean fever associated with homozygosity for the pyrin variant M694I/M694I.	Mod Rheumatol	24	349-352	2014
Takamatsu K, Ikeda T, Haruta M, Matsumura K, Ogi Y, Nakagata N, Uchino M, Ando Y, Nishimura Y, Senju S	Degradation of amyloid beta by human induced pluripotent stem cell-derived macrophages expressing Neprilysin-2 .	Stem Cell Res	13	442-453	2014
Yanagisawa A, Ueda M, Sueyoshi T, Okada T, Fujimoto T, Ogi Y, Kitagawa K, Tasaki M, Misumi Y, Oshima T, Jono H, Obayashi K, Hirakawa K, Uchida H, Westerman P, Ando Y, Mizuta H	Amyloid deposits derived from transthyretin in the ligamentum flavum as related to lumbar spinal canal stenosis.	Mod Pathol	28	201-207	2015
Wada N, Kawano Y, Fujiwara S, Kikukawa Y, Okuno Y, Tasaki M, Ueda M, Ando Y, Yoshinaga K, Ri M., Iida S, Nakashima T, Shiotsu Y, Mitsuya H, Hata H	Shikonin, dually functions as a proteasome inhibitor and a necroptosis inducer in multiple myeloma cells.	Int J Oncol	46	963-972	2015
Motomiya Y, Higashimoto Y, Uji Y, Suenaga G, Ando Y	C-terminal unfolding of an amyloidogenic β 2-microglobulin fragment: Δ N6 β 2-microglobulin.	Amyloid	19	1-7	2014
Ericzon BG, Wilczek H, Larsson M, Wijayatunga P, Stangou A, Pena JR, Frutado E, Barroso E,Daniel J, Samuel D, Adam R, Karam V, Poterucha J,	Liver transplantation for hereditary transthyretin amyloidosis: After 20 years still the best therapeutic alternative?	Transplantation			in press

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Lewis D, Ferraz-Neto BH, Cruz MW, MUnar-Ques M, Fabregat JF, Ikeda S, Ando Y, Heaton N, Otto G, Suhr O					
田崎雅義、 大林光念、 植田光晴、 荻 泰裕、 北川敬資、 久原春代、 大隈雅紀、 池田勝義、 安東由喜雄	アミロイドーシス診断構築事業の2年間の取り組み：血清および組織プロテオミクス解析法を駆使した診断システムの貢献度	日本臨床化学会 九州支部会誌	24	56-58	2014
大林光念、 安東由喜雄	多角的自律神経機能検査法をもちいた小径線維ニューロパチーの診断	臨床神経学	54	1044-1046	2014
安東由喜雄	遺伝性アミロイドーシス	日本臨床 別冊	20	741-747	2014
田崎雅義、 大林光念、 植田光晴、 安東由喜雄	パラフィン包埋ホルマリン固定組織切片を利用したLMD-LC-MS/ MSシステムによる新たなアミロイドーシス診断法の構築	臨床病理	62	291-296	2014
城野博史、 有馬英俊、 安東由喜雄	シクロデキストリンの特性を活用した難治性アミロイドーシスの分子創薬	臨床化学	43	211-216	2014
安東由喜雄	遺伝性アミロイドーシスの診断と治療	神経治療学	31	243-248	2014
Love S, Chalmers K, Ince P, Esiri M, Attems J, Jellinger K, Yamada M, McCarron M, Minett T, Matthews F, Greenberg S, Mann D, Kehoe PG	Development, appraisal, validation and implementation of a consensus protocol for the assessment of cerebral amyloid angiopathy in post-mortem brain tissue.	Am J Neurodegener Dis	3	19-32	2014
Miyashita A, Wen Y, Kitamura N, Matsubara E, Kawarabayashi T, Shoji M, Tomita N, Furukawa K, Arai H, Asada T, Harigaya Y, Ikeda M, Amari M, Hanyu H, Higuchi S, Nishizawa M, Suga M, Kawase Y, Akatsu H, Imagawa M, Hamaguchi T, Yamada M, Morihara T,	Lack of genetic association between TREM2 and late-onset Alzheimer's disease in Japanese population.	J Alzheimers Dis	41	1031-1038	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takeda M, Takao T, Nakata K, Sasaki K, Watababe K, Nakashima K, Urakami K, Ooya T, Takahashi M, Yuzuriha T, Serikawa K, Yoshimoto S, Nakagawa R, Saito Y, Hatsuta H, Murayama S, Kakita A, Takahashi H, Yamaguchi H, Akazawa K, Kanazawa I, Ihara Y, Ikeuchi T, Kuwano R					
Ono K, Takahashi R, Ikeda T, Mizuguchi M, Hamaguchi T, Yamada M	Exogenous amyloidogenic proteins function as seeds in amyloid β -protein aggregation.	Biochim Biophys Acta Mol Basis Dis	1842	646-653	2014
Takahashi R, Ono K, Shibata S, Nakamura K, Komatsu J, Ikeda Y, Ikeda T, Samuraki M, Sakai K, Iwasa K, Kayano D, Yamada M	Efficacy of diflunisal on autonomic dysfunction of late-onset familial amyloid polyneuropathy (TTR Val30Met) in a Japanese endemic area.	J Neurol Sci	345	231-235	2014
Takamura Y, Ono K, Matsumoto J, Yamada M, Nishijo H	Effects of the neurotrophic agent T-817MA on oligomeric amyloid β -induced deficits in long-term potentiation in the hippocampal CA1 subfield.	Neurobiol Aging	35	532-536	2014
Wang J, Land D, Ono K, Galvez J, Zhao W, Vempati P, Steele JW, Cheng A, Yamada M, Levine S, Mazzola P, Pasinetti GM	Molecular topology as novel strategy for discovery of drugs with A β lowering and anti-aggregation dual activities for Alzheimer's disease.	PLoS One	9	e92750	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Wang J, Varghese M, Ono K, Yamada M, Levine S, Tzavaras N, Gong B, Hurst WJ, Blitzer RD, Pasinetti GM	Cocoa extracts reduce oligomerization of amyloid- β : implications for cognitive improvement in Alzheimer's disease.	J Alzheimers Dis	41	643-650	2014
Ishida C, Kobayashi K, Kitamura T, Ujike H, Iwasa K, Yamada M	Frontotemporal dementia with parkinsonism linked to chromosome 17 with the MAPT R406W mutation presenting with a broad distribution of abundant senile plaques.	Neuropathology			in press
Yamada M	The spectrum of cerebral amyloid angiopathy-related disorders.	Intern Med	53	1893-1894	2014
Kishida D, Nakamura A, Yazaki M, Tsuchiya-Suzuki A, Matsuda M, Ikeda S	Genotype-phenotype correlation in Japanese patients with familial Mediterranean fever: differences in genotype and clinical features between Japanese and Mediterranean populations.	Arthritis Res Ther	16	439	2014
Katoh N, Matsushima A, Kurozumi M, Matsuda M, Ikeda S	Marked and rapid regression of hepatic amyloid deposition in a patient with systemic light chain (AL) amyloidosis after high-dose melphalan therapy with stem cell transplantation.	Intern Med	53	1991-1995	2014
Matsuda M, Katoh N, Ikeda S	Clinical manifestations at diagnosis in Japanese patients with systemic AL amyloidosis: a retrospective study of 202 cases with a special attention to uncommon symptoms.	Intern Med	53	403-412	2014
Sipe JD, Benson MD, Buxbaum JN, Ikeda S, Merlini G, Saraiva MJ, Westerman P	Nomenclature 2014: Amyloid fibril proteins and clinical classification of the amyloidosis.	Amyloid	21	221-224	2014
Uchiyama S, Sekijima Y, Tojo K, Sano K, Imaeda T, Moriizumi T, Ikeda S, Kato H	Effect of synovial transthyretin amyloid deposition on preoperative symptoms and postoperative recovery of median nerve function among patients with idiopathic carpal tunnel syndrome.	J Orthop Sci	19	913-919	2014
池田修一	家族性アミロイドポリニューロパシー	Clinical Neuroscience	32	1401-1403	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
池田修一	全身性アミロイドーシスの分類と診断-尿路系に限局するアミロイドーシスを含めて-	腎と透析	77	139-144	2014
池田修一	フィンランド型家族性アミロイドポリニューロパチー -疾患概念の変遷と患者の人種的広がり-	神経内科	81	93-96	2014
加藤修明、 池田修一	全身性アミロイドーシスの分類・病態と治療	胃と腸	49	278-285	2014
Luo H, Sawashita J, Tian G, Liu Y, Li L, Ding X, Xu Z, Yang M, Miyahara H, Mori M, Qian J, Wang Y, Higuchi K	Extracellular deposition of mouse senile AApoAII amyloid fibrils induced different unfolded protein responses in the liver, kidney, and heart.	Lab Invest.		Epub ahead of print	2014
Zhang B, Bian X, He P, Fu X, Higuchi K, Yang X, Li D	The toxicity mechanisms of action of Aβ25-35 in isolated rat cardiac myocytes.	Molecules	19	12242-12257	2014
Mori M, Tian G, Ishikawa A, Higuchi K	Diversity and complexity of the mouse Saa1 and Saa2 genes.	Exp Anim.	63	99-106	2014
樋口京一、 池田修一	アミロイド (伝播する蛋白質：プリオノイド仮説)	神経内科	81	602-609	2014
矢崎正英、 樋口京一	老人性全身性アミロイドーシス	Brain and Nerve	66	817-826	2014
小野健次郎、 山田正仁、 樋口京一	脳アミロイオドーシスの病態と伝播	Dementia Japan	28	267-273	2014
樋口京一	AApoAII アミロイドーシス	Clinical Neuroscience (月刊 臨床神経科学)	33	337-341	2015
Takao T, Tanaka N, Iizuka N, Saitou H, Tamaoka A, Yanagi H	Improvement of gait ability with a short-term intensive gait rehabilitation program using body weight support treadmill training in community dwelling chronic poststroke survivors.	J Phys Ther Sci	27	159-163	2015
Araki W, Tamaoka A	Amyloid beta-protein and lipid rafts: focused on biogenesis and catabolism.	Front Biosci	20	314-324	2015
松村えりか、 山口哲人、 富所康志、 石井亜紀子、 玉岡 晃	関節拘縮を主症状とし骨格筋にアミロイド沈着をみとめた AL アミロイドーシスの 68 歳男性例	臨床神経	54	907-910	2014
Shioya A, Takuma H, Yamaguchi S, Ishii A, Hiroki M, Fukuda T, Sugie H, Shigematsu Y, Tamaoka A	Amelioration of acylcarnitine profile using bezafibrate and riboflavin in a case of adult-onset glutaric aciduria type 2 with novel mutations of the electron transfer flavoprotein dehydrogenase (ETFDH) gene.	J Neurol Sci	346	350-352	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Satoh J, Motohashi N, Kino Y, Ishida T, Yagishita S, Jinnai K, Arai N, Nakamagoe K, Tamaoka A, Saito Y, Arima K	LC3, an autophagosome marker, is expressed on oligodendrocytes in Nasu-Hakola disease brains.	Orphanet J Rare Dis	9	68	2014
Shioya A, Takuma H, Shiigai M, Ishii A, Tamaoka A	sixth nerve palsy associated with obstruction in Dorrello's canal, accompanied by nodular type muscular sarcoidosis.	J Neurol Sci	343	203-205	2014
Ishii K, Itoh Y, Iwasaki N, Shibata Y, Tamaoka A	Detection of diphenylarsinic acid and its derivatives in human serum and cerebrospinal fluid.	Clin Chim Acta	431	227-231	2014
Ishii K, Kanazawa T, Tomidokoro Y, Tamaoka A	Glossopharyngeal nerve and vagus nerve palsies associated with influenza vaccination.	Intern Med	53	259-261	2014
Araki W, Minegishi S, Motoki K, Kume H, Hohjoh H, Araki YM, Tamaoka A	Disease-Associated Mutations of TDP-43 Promote Turnover of the Protein Through the Proteasomal Pathway.	Mol Neurobiol	50	1049-1058	2014
寺田 真、 石井一弘、 玉岡 晃	多発性硬化症に伴う dementia	神経内科	80	43-48	2014
玉岡 晃	アルツハイマー病の病態仮説：アミロイド β 蛋白を中心に	Dementia Japan	28	3-10	2014
玉岡 晃	アルツハイマー病の発症メカニズム：最近の進歩と診療への応用	Geriatric Medicine	52	734-739	2014
玉岡 晃	アルツハイマー病に対する免疫治療	Neuroinfection	19	69-75	2014
玉岡 晃	タウ蛋白	神経内科	81	622-629	2014
石井一弘、 玉岡 晃	有機ヒ素中毒の10年-ジフェニルアルシン酸中毒の疫学・臨床・代謝	Brain and Nerve	67	5-18	2015
玉岡 晃	アルツハイマー病とは	Clinical Neuroscience	33	269-274	2015
寺田 真、 長谷川成人、 玉岡 晃	α -シヌクレイン	Clinical Neuroscience	33	296-299	2015
Maruyama N, Fujiwara K, Yokoyama K, Cerrone C,	Stable accumulation of seed storage proteins containing vaccine peptides in transgenic soybean seeds.	J Biosci Bioeng	118	441-447	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Hasegawa H, Takagi K, Nishizawa K, Uki Y, Kawarabayashi T, Shoji Y, Ishimoto M, Terakawa T					
東海林幹夫	脳アミロイド-シスとしてのアルツハイマー病	Brain and Nerve	66	837-847	2014
東海林幹夫	認知症：診断と治療	日本内科学会雑誌	103	630-636	2014
東海林幹夫	神経系の慢性炎症、アルツハイマー病	別冊 BIO Clinica 慢性炎症と疾患	3	93-99	2014
東海林幹夫	生活習慣病としての認知症に新展開-オーバービュー	腎・高血圧の最新治療	3	189-193	2014
東海林幹夫	アルツハイマー病の新たな診断基準	難病と在宅ケア	20	55-58	2014
東海林幹夫	認知症のいま-認知症と社会	Brain Nursing	30	56-68	2014
東海林幹夫	認知症のバイオマーカー：診断と予測への貢献	Animus	81	17-26	2014
東海林幹夫	最新の治療状況と展望	BIO Clinica	29	28-31	2014
森 啓、 東海林幹夫、 池田将樹、 池内 健、 岩坪 威、 嶋田裕之	Dominantly Inherited Alzheimer's Network (DIAN)研究について	Dementia Japan	31	116-126	2014
東海林幹夫、 中島健一	進化する認知症診療 (Alzheimer病: AD) の診断・治療-新たなステージへ 司会の言葉	神経治療	31	301	2014
川田真宏、 高市憲明	AL アミロイドーシスの臨床的診断と治療経過	腎と透析	77	154-158	2014
高市憲明	腎アミロイドーシス	内科 113巻 6号	113	1160-1161	2014
Yamada T, Sato J, Kotani K, Tanaka M	Influence of polymorphism on glycosylation of serum amyloid A4 protein.	Biochem Res Int	2014	527254	2014
Sato J, Kotani K, Yamada T	Accumulation and absorption of serum amyloid A and apolipoprotein E fragments in the course of AA amyloidosis: A study in a mouse model.	Ann Clin Lab Sci	44	249-253	2014
Takase H, Tanaka M, Miyagawa S, Yamada T, Mukai T	Effect of amino acid variations in the central region of human serum amyloid A on the amyloidogenic properties.	Biochem Biophys Res Commun	444	92-97	2014
Takase H, Furuchi H, Tanaka M, Yamada T, Matoba K, Iwasaki K, Kawakami T, Mukai T	Characterization of reconstituted high-density lipoprotein particles formed by lipid interactions with human serum amyloid A.	Biochim Biophys Acta	42	1467-1474	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
山田俊幸	臨床検査による M 蛋白血症の診断と評価	臨床検査	58	1569-1578	2014
Ikenoue T, Lee YH, Kardos J, Yagi H, Ikegami T, Naiki H, Goto Y	Heat of supersaturation-limited amyloid burst directly monitored by isothermal titration calorimetry.	Proc Natl Acad Sci U S A	vol.11 no.18	6654-6659	2014
Sawashita J, Zhang B, Hasegawa K, Mori M, Naiki H, Kametani F, Higuchi K	C-terminal sequence of amyloid-resistant type F apolipoprotein A-II inhibits amyloid fibril formation of apolipoprotein A-II in mice.	Proc Natl Acad Sci U S A	vol.12 no.8	E836-E845	2015
内木宏延、 長谷川一浩、 小澤大作、 大越忠和	ヒトアミロイド線維形成・沈着の分子機構	Dementia Japan	28(3)	275-282	2014
Okuda Y, Ohnishi M, Matoba K, Jouyama K, Yamada A, Sawada N, Mokuda S, Murata Y, Takasugi K	Comparison of the clinical utility of tocilizumab and anti-TNF therapy in AA amyloidosis complicating rheumatic diseases.	Mod Rheumatol	24	137-143	2014
奥田恭章	関節リウマチに伴う AA アミロイドーシス。	胃と腸	49	335-343	2014
奥田恭章	AA アミロイドーシスの治療戦略.	腎と透析	77	164-170	2014
Hoshino J, Yamagata K, Nishi S, Nakai S, Masakane I, Iseki K, Tsubakihara Y	Carpal tunnel surgery as proxy for dialysis-related amyloidosis: results from the Japanese society for dialysis therapy.	Am J Nephrol.	39	449-458	2014
西 慎一	透析アミロイドーシスの診断と治療 手根管症候群を中心に	BRAIN and NERVE : 神経研究の進歩	66	783-793	2014
西 慎一	透析アミロイドーシス	腎と透析増刊号	76	358-361	2014
Kawano Y, Hata H	Clinical and biological significance of surface molecules in myeloma.	Int J Myeloma	4	1-6	2014
Okuno Y, Nishimura N, Nosaka K, Hata H, Mitsuya H.	Complete remission achieved by a combination regimen with bortezomib, cyclophosphamide, and dexamethasone in a multiple myeloma patient with elevated serum KL-6 level.	Rinsho Ketsueki	55	461-465	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kikukawa Y, Yuki H, Hirata S, Ide K, Nakata H, Miyakawa T, Matsuno N, Nosaka K, Yonemura Y, Kawaguchi T, Hata H, Mitsuya H, Okuno Y	Combined use of bortezomib, cyclophosphamide, and dexamethasone induces favorable hematological and organ responses in Japanese patients with amyloid light-chain amyloidosis: A single-institution retrospective study.	Int J Hematol	101	133-139	2015
Wada N, Kawano Y, Fujiwara S, Kikukawa Y, Okuno Y, Tasaki M, Ueda M, Ando Y, Yoshinaga K, Ri M, Iida S, Nakashima T, Shiotsu Y, Mitsuya H, Hata H	Shikonin, dually functions as a proteasome inhibitor and a necroptosis inducer in multiple myeloma cells.	Int J Oncol	46	963-972	2015
Koike H, Sobue G	What is the prototype of familial amyloid polyneuropathy?	J Neurol Neurosurg Psychiatry	85	713	2014
Ohyama K, Koike H, Katsuno M, Takahashi M, Hashimoto R, Kawagashira Y, Iijima M, Adachi H, Watanabe H, Sobue G	Muscle atrophy in chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: a computed tomography assessment.	Eur J Neurol	21	1002-1010	2014
Okada A, Koike H, Nakamura T, Watanabe H, Sobue G	Slowly progressive folate-deficiency myopathy: Report of a case.	J Neurol Sci	336	273-275	2014
Yokoi S, Kawagashira Y, Ohyama K, Iijima M, Koike H, Watanabe H, Tatematsu A, Nakamura S, Sobue G	Mononeuritis multiplex with tumefactive cellular infiltration in a patient with reactive lymphoid hyperplasia with increased immunoglobulin G4-positive cells.	Hum Pathol	45	427-430	2014

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Riku Y, Ikenaka K, Koike H, Niimi Y, Senda J, Hashimoto R, Kawagashira Y, Tomita M, Iijima M, Sobue G	Cutaneous arteritis associated with peripheral neuropathy: two case reports.	J Dermatol	41	266-267	2014
Tamburin S, Borg K, Caro XJ, Jann S, Clark AJ, Magrinelli F, Sobue G, Werhagen L, Zanette G, Koike H, Späth PJ, Vincent A, Goebel A	Immunoglobulin G for the Treatment of Chronic Pain: Report of an Expert Workshop.	Pain Med	15	1072-1082	2014
Sone J, Kitagawa N, Sugawara E, Iguchi M, Nakamura R, Koike H, Iwasaki Y, Yoshida M, Takahashi T, Chiba S, Katsuno M, Tanaka F, Sobue G	Neuronal intranuclear inclusion disease cases with leukoencephalopathy diagnosed via skin biopsy.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	85	354-356	2014
Suga N, Katsuno M, Koike H, Banno H, Suzuki K, Hashizume A, Mano T, Iijima M, Kawagashira Y, Hirayama M, Nakamura T, Watanabe H, Tanaka F, Sobue G	Schwann cell involvement in the peripheral neuropathy of spinocerebellar ataxia type 3	Neuropathol Appl Neurobiol	40	628-639	2014